

湖西大学校交換留学月例報告書（9月）

松永 真帆

私は8月29日から授業が始まる予定で、8月24日に関西国際空港から仁川空港へ行きました。そこから、湖西大学校まで連れて行ってくれるタクシーの運転手さんにピックアップしてもらい、大学の寄宿舍まで行きました。入国から1日以内にコロナの検査をしなければならなかったのですが、次の日、事務室の国際担当の先生がタクシーを手配しておいて下さり、朝から検査をしに行きました。授業が始まるまでの夏休み期間の食事ですが、到着日が寄宿舍の方には伝わってなかったのか、来たばかりの学生はまだ食堂は使えないとのことで、コンビニでご飯を買って食べました。学校が始まってからは、平日の朝と夜に食堂でご飯を食べることができます。しかし、金曜の夜は食堂は利用できません。

○手続きなどについて

韓国に来て必要だと感じたのは、まず、韓国の携帯会社のSIMカードです。韓国では電話番号を利用することが多々あります。連絡先を書くことがよくあるのですが、その時には電話番号を毎回書きます。また、韓国の通販やサイトなど会員登録するときには、大体電話番号認証が必要になります。電話番号認証は本人確認の代わりになるものです。しかし、電話番号認証には外国人登録証も必要なので、外国人登録証ができるの

を待つ期間を含めると利用できるようになるには大体1ヶ月ほどはかかります。今現在は外国人登録が完了するまでとても時間がかかり、1ヶ月以上掛かるそうです。SIMカードは、パスポートだけで作れるものを使用していて、外国人登録証ができたらその会社に提出して、電話番号認証をできるようにしてもらいます。

湖西大学校の事務室では外国人登録証の提出と銀行口座と繋がっている学生証の書類を揃えてくれます。キャンパス内に銀行があり、そこに書類を持っていくと学生証作成と韓国の銀行 (IBK) 口座の開設をします。学生証とチェックカード (デビットカードのようなもの) が一つになっていて、それを使ってカフェや買い物の決済ができます。最初は日本で作ったクレジットカードを使っていましたが、手数料なども掛かってしまうので、基本的にチェックカードを使っています。

○寮について

私は二人部屋を使っていて、片方にベッドと机と物置があります。机は大きく、物置もそれなりに入ります。お風呂は共有のシャワールームがあり、一階にひとスペース、全ての階にあります。洗濯は地下に共有で使う洗濯機があり、現金の1000ウォンで利用できます。

○大学周辺について

大学周辺にご飯屋さんとコンビニはありますが、買い物ができる場所は近くにありません。大学が街から少し離れた場所にあるので基本的に買い物に行くときは大学から出ているシャトルバスを使って移動しています。バスで天安高速ターミナルというところまで行くと、日用品や服を買える場所があるので、最初に布団やトイレットペーパー、洗剤などの必要なものを揃えるときは、前学期から湖西大学校に留学していた子たちにそこへ連れて行ってもらいました。

また、ソウルまで行くとするとシャトルバスで天安駅（천안역）か牙山駅（아산역）、大学から出ている市内バスだと排芳駅（배방역）まで行き、これらの駅から地下鉄でソウルに行きます。ソウルまではバスと地下鉄で2～3時間ほどかかります。



↑ 学校の校舎



↑ 食堂のご飯



↑ 大学周辺